



決勝レポート

2023/10/29 Rd-9 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：20℃ 出走台数：20台

観客数：28日(土)17,500人 29日(日)25,500人 合計43,000人

2023シーズン締めくくりとなる、スーパーフォーミュラ Rd9、最終第7大会 JAF グランプリ。

昨日 Rd8 では大きなクラッシュが発生し、クラッシュの影響で大津選手と笹原選手は欠場となり、全20台が31週の決勝グリッドに並んだ。

最前列2番グリッドスタートの太田選手は、素晴らしいスタートダッシュを見せトップで1コーナーへ。

牧野選手もポジションを一つ上げ、9番手でオープニングラップを周回する。

太田選手はまるで予選のようなスーパーラップを連発しベストタイムを更新しながら2番手ローソン選手を引き離す。

ピットストップウィンドウの開いた10周目。クリーンエアでのタイムアップを狙い、チームは牧野選手をピットに呼ぶ。

13周目、3番手を走る宮田選手がピットに入ると、その動きを見て2番手ローソン選手は14周目にピットイン。これに反応した太田選手は15周目にピットへ。チームは5秒台の素晴らしいタイヤ交換作業で首位のままコースへ送り出した。

太田選手は終盤、2番手を走るローソン選手にギャップを詰められる局面もあったが、落ち着いてレースペースをコントロールしトップチェッカー。

牧野選手は8番手まで順位を上げるが、終盤 タイヤのフレッシュなステイアウト組を押しさえきれず、ポイント獲得の10位入賞で最終戦を終えた。

5：牧野任祐 10位 2023年ドライバーランキング6位

富士テスト以降、第5、第6大会と好調を維持してきましたが、今回鈴鹿では思うような感触と成果を得ることが出来ませんでした。もてぎのクラッシュにより、新車で臨んだ今大会ですが、僅かな車体の違いからくる変化に対応できなかったのかもしれませんが。

レースペースはあまりよくなくて、厳しくもどかしい最終戦となりました。

今シーズン、右肩上がりに速さはついてきたと思います。

クラッシュに見舞われたもてぎを除き、シーズン中盤からコンスタントにポイントを取れましたし、今大会2連戦でも連続ポイントも獲得し、太田選手の優勝もあってチームランキングを3位に持ってこられたのはとても嬉しいです。

皆様のサポートに感謝いたします。



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

6：太田格之進選手 1位 2023年ドライバーランキング7位

まずはスタート勝負と思い集中して臨みました。スタートはうまく行って首位となつてからは、2番手ローソン選手をモニターしながら上手くレースコントロールできました。ライバルも同じと思いますが、タイヤが厳しい状況で、後半のローソン選手のペースも速く、メンタル的にタフなレースでした。

戦略良く、ピット作業も抜群に速く、課題だったアウトラップの速さやオーバーテイクの処理など、すべてが整った結果でした。

開幕前の怪我でテストが出来ず、前半は苦戦が続きましたが、常に最高の環境を準備してくれたチームとサポート下さった協賛企業の皆様、ファンの皆様の応援に、最後に少しだけ応えられたかなと思います。

来年は開幕からしっかりと戦いチャンピオン争いが出来るように、さらに速く、強くなります。ありがとうございました。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING

2023 シリーズ チームランキング 3位